

令和3年度 北九州市立熊西小学校 学校経営方針（概要）

学校教育目標

- 「児童の豊かな人間性、確かな知性、たくましい心身の健康を培う」
- 正しい判断力、創造性の育成
 - 確かな学力の向上
 - 健康や体力の増進

めざす学校像

全職員が協働し、学校に集うすべての人たちが温かい信頼で結ばれた、子どもが通いたくなる、保護者が通わせたい、信頼・応援される学校

- 子どもが目を輝かせて「勉強がわかった、できた」「勉強が楽しい」と言える学校
- 子どもも教師も、心を込めて「挨拶ができる」、言葉遣いが「きれい」な学校
- 校舎の内外ともに掃除が行き届き、学習環境、生活環境が「きれい」な学校

めざす子ども像

『徳・知・体』の調和のとれた児童の育成

- 思いやりのある子ども「明るく元気に挨拶ができて、友達を大事にする → 豊かな人間性」
- じっくり考える子ども・・・「学ぶ意欲を持ち、学習に集中する → 確かな知性」
- がんばりぬく子ども・・・「最後まであきらめずに物事に取り組む → たくましい心身」
- 心身とも健やかな子ども・・・「病気や怪我をせず、毎日元気に登校する → 健康・体力増進」

めざす教師像

- 子どもに笑顔で声をかけ、子どもの良さを認めて褒める教師
- 子どもに命の大切さを教え、子どもと共に汗を流し、共に感動し涙を流すことができる教師
- 日々の授業を大切に、考えること、書くこと、話すこと、身体を動かすことを鍛える教師
- 計画的・創造的に学習指導・生徒指導を行い、常に自己研鑽を怠らない教師

本年度の重点目標

【重点1 確かな学力・体力の向上を図る教育の推進（スクールプランの実現）】

- 基礎基本の確実な定着と「わかった・できた・楽しかった」と言える学習指導
- 学習規律の確立と、「考える・書く・話す」力を高める学習指導
- 「めあて」学習の徹底（板書に「めあて」「まとめ」が明確になっている）
- 新学習指導要領の内容を踏まえた授業研究と研修の充実
- 教師の専門性を活かした指導体制（持ち合い授業等）の構築と指導内容の充実

【重点2 「きれい」な学校づくりの推進】

- 掃除指導の徹底（児童とともに教師が掃除をすることで、掃除の仕方を身につけさせる）
- 教室環境の整備と廊下掲示の工夫（子どもが毎日目にする環境に配慮する）
- きれいな言葉遣いと挨拶の徹底（丁寧な挨拶、相手や場に応じた言葉遣いを指導する）
- 新型コロナウイルス感染防止の取組の徹底（衛生管理・保健指導の強化・「きれいな手」推進）

【重点3 「安心安全」な学校づくりの推進】

- 学校の危機管理の徹底（予防的な危機管理・事後対応における危機管理）
（休み時間・放課後・特別教室等、教師の目の届かない時間や場所等の死角を作らない）
- 校内・校外の危険に対して、常にアンテナを高くして情報収集を行う。
（校内の施設の危険箇所の把握、通学路の危険箇所の把握、児童の行動・人間関係の把握、いじめの早期発見、保護者・地域の情報の把握、等）

全職員で取り組むチームくまにし（健康第一、一人で抱え込まずに共有を！）

チームくまにしのあ・い・さ・つ

（あかるく・いつでも・さりげなく・ついでに一言声をかけて）